

理科

「ああ、そういうことか」、 「私、間違ってる覚えてたなあ」と、学び直しができる授業

生徒がどんな姿を見せれば深い学びが成立していると言ってよいのでしょうか。それを教師が明確にイメージし、そのための手立てを理科部で議論する、そんな部会になるといいですね。



全県部長
五泉市立五泉中学校
校長 大川 正史

▶上越地区

課題解決に向けて科学的に探究する生徒の育成



上越市中教研
上越市立城西中学校
中野 祐輔

深い学びをテーマに、目指す生徒の姿を検討しました。生徒が、自己の学びを振り返りながら学びをつなぎ、科学的に探究できる授業を目指します。

第 1 回 研究推進委員会の様子



▶新潟地区

探究学習による深い学びの促進



新潟市中教研
新潟市立宮浦中学校
間 英法

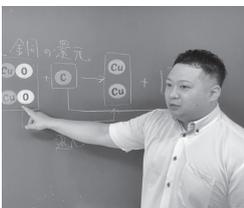
理科は従来から探究的に授業を進めてきました。論を立て、検証実験を行い、考察・振り返りを行う。スパイラルに繰り返すことで深い学びにつなげます。

第 2 回 研究推進委員会にて



▶中越地区

知識や考えを磨く「練り合い」を！



南魚沼市・南魚沼郡中教研
南魚沼市立塩沢中学校
高橋 悠太

他者との対話を通して、学習した知識や考え、表現等を磨く「練り合い」の過程がある深い学びを目指します。単元を通してモデルや振り返りシートを活用します。

秋に郡市内 5 校での授業公開を予定しています。



▶下越地区

表現活動を通して深い学びへ



村上市・岩船郡中教研
村上市立村上東中学校
佐藤 隆洋

深い学びの技法を用いた研究授業を 7 月に行いました。今後は、事象を 4 コマの形で表現する活動を通して理科における深い学びに至る授業を目指します。

11 月に関川中学校で授業公開予定。



6月の研究推進委員会の様子